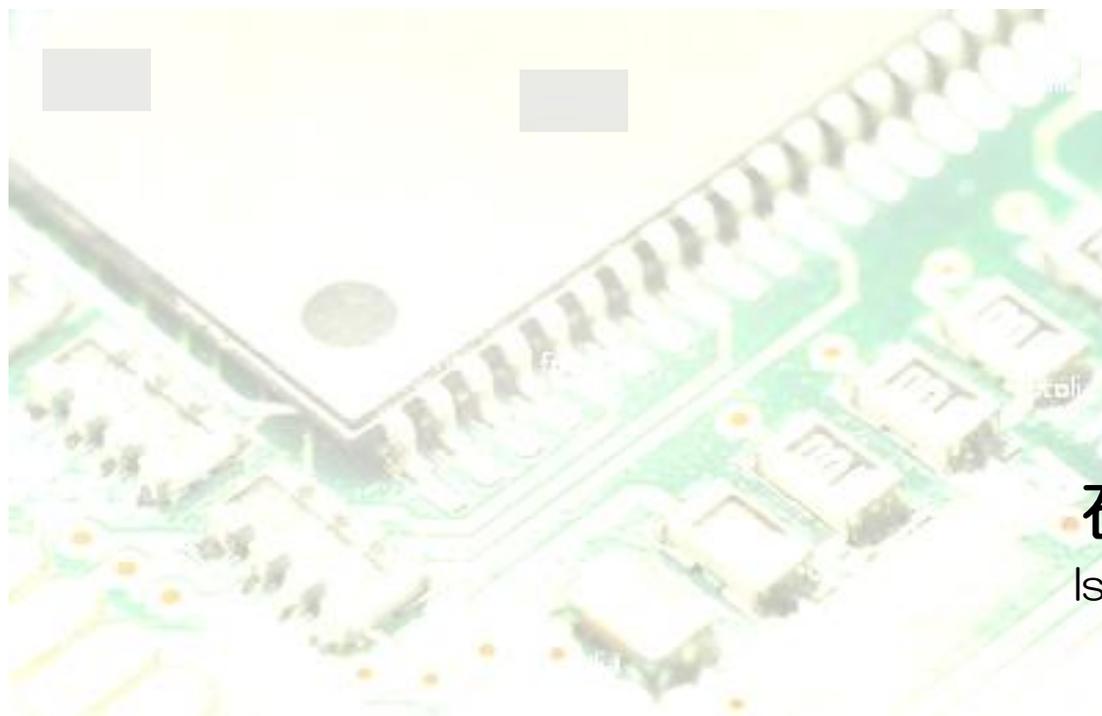
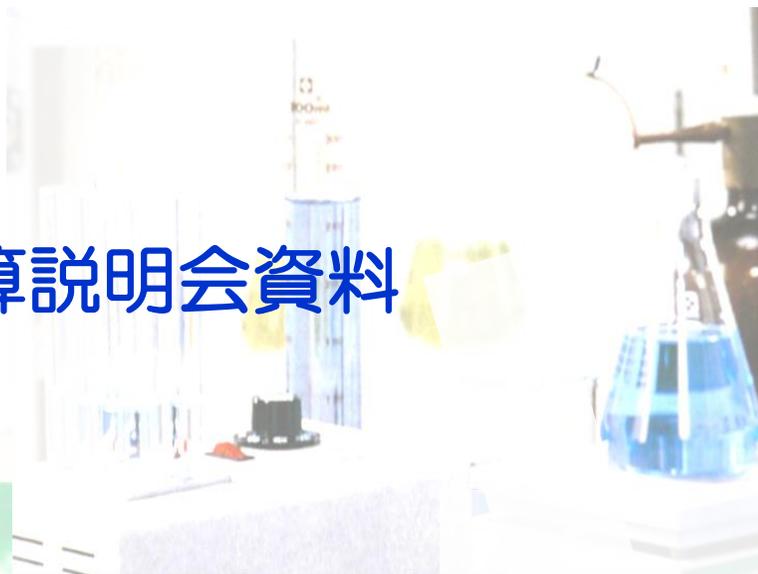




2019年3月期 第2四半期決算説明会資料



2018年11月07日（大阪）

2018年11月08日（東京）

石原ケミカル株式会社

Ishihara Chemical Co., Ltd.

（東証一部 4462）

本日の内容

Chapter I

1. 2019年3月期 第2四半期決算の概要
2. 2019年3月期 通期業績予想
3. 設備投資計画

Chapter II

1. セグメント別の営業の状況・見込み
2. 地域別販売の状況

本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が予想値と大きく異なる可能性があります。

Chapter I

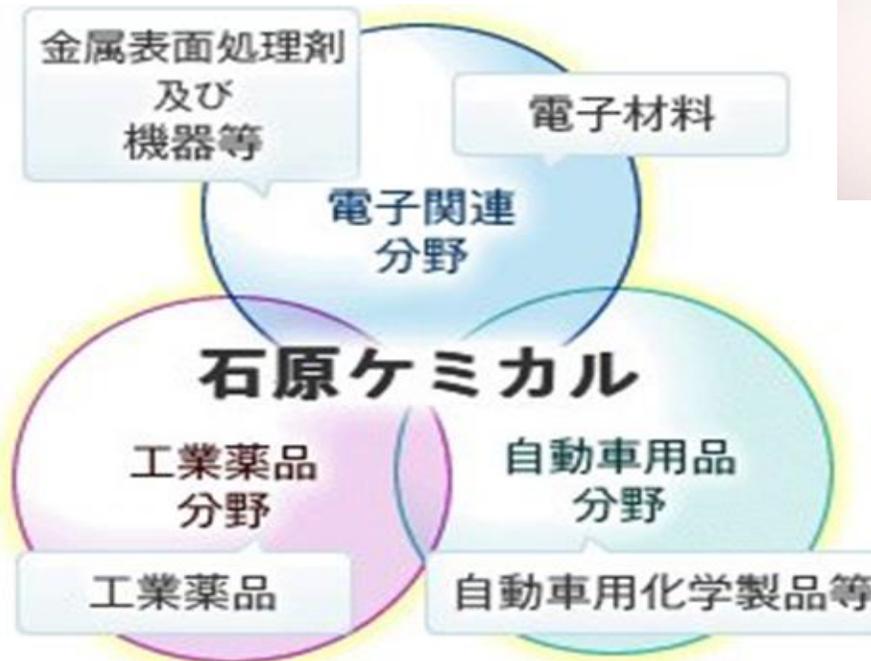
1. 2019年3月期 第2四半期決算の概要
2. 2019年3月期 通期業績予想
3. 設備投資計画

代表取締役社長 時澤 元一

本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が予想値と大きく異なる可能性があります。

「成長路線の創造」

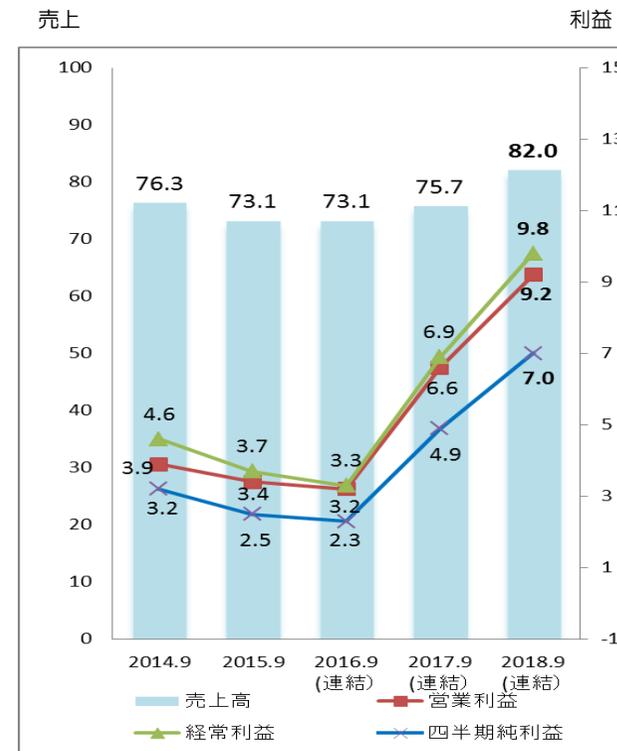
自己開発、商品開発、市場開発の「三つの開発」を企業理念とし、ニッチ市場といわれる事業分野で高い市場占有率を維持し、基幹となる三つの分野で四つの事業を展開することを基本とし、世界に通用する製品、技術、サービスを創造駆使し、グローバル化に対応する企業をめざし、更なる成長をはかる。



1. 2019年3月期 第2四半期(2Q)決算(連結)の概要

(億円)									
	2019年3月期 2Q		前年同期		対前年 増減率	増減額	2019年3月期 2Q		対公表値 増減率
	実績	構成比	実績	構成比			公表値*	構成比	
売上高	82.0	100.0%	75.7	100.0%	8.4%	6.3	78.6	100.0%	4.3%
売上原価	55.0	67.1%	51.7	68.3%	6.4%	3.3			
販管費	17.7	21.6%	17.3	22.9%	2.3%	0.4			
営業利益	9.2	11.3%	6.6	8.8%	39.8%	2.6	7.9	10.1%	16.5%
経常利益	9.8	12.0%	6.9	9.1%	41.2%	2.9	8.2	10.4%	19.5%
四半期純利益	7.0	8.5%	4.9	6.5%	42.5%	2.1	5.9	7.5%	18.6%

*2018年5月公表

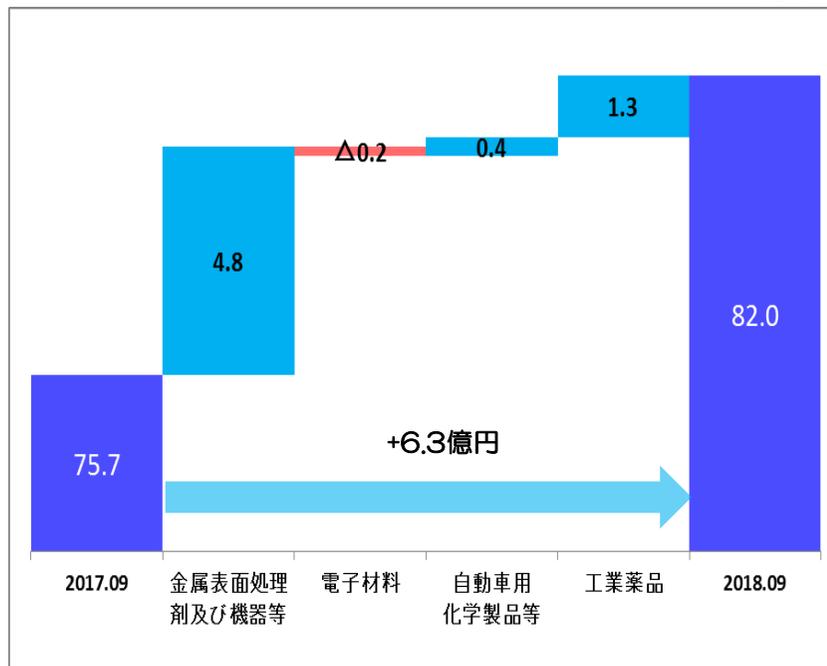


- **売上高** : 金属表面処理剤及び機器等、自動車用化学製品等、工業薬品セグメントは、好調に推移し、8.4%の増収
- **営業利益** : 高付加価値製品の伸びにより粗利率が向上し、39.8%の大幅な増益
- **経常利益** : 41.2%の大幅な増益となり、対売上経常利益率12.0%
- **設備投資** : 559百万円 (前年同期183百万円)
- **減価償却費** : 159百万円 (前年同期 177百万円)

売上高・営業利益の増減要因

売上高

(億円)

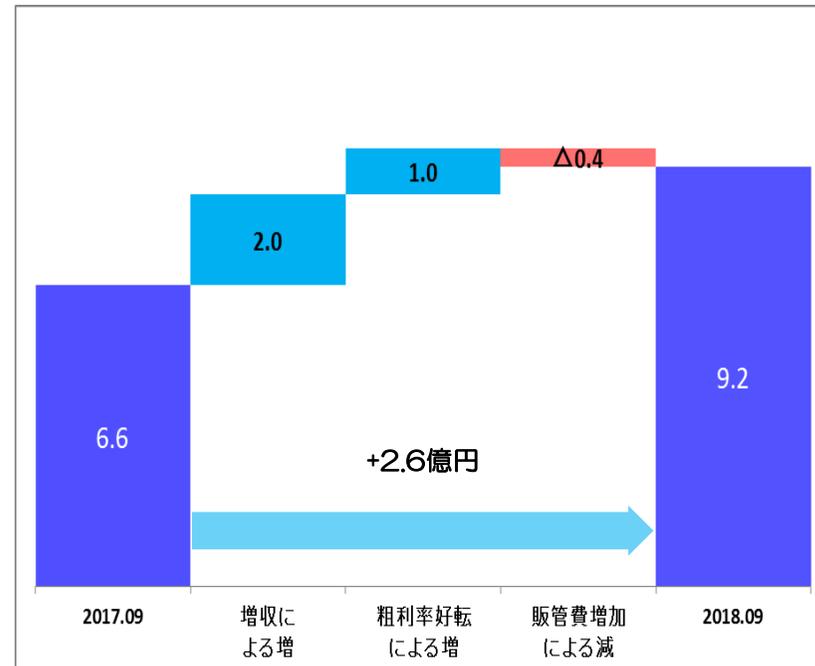


- **金属表面処理剤及び機器等**：めっき液の需要堅調、加えて、機器等における管理装置の大口受注あり
- **電子材料**：有機EL製造装置関連の需要減
- **自動車用化学製品等**：エアコン洗浄剤の販売が好調
- **工業薬品**：鉄鋼向け基礎薬剤の苛性ソーダが

堅調

営業利益

(億円)



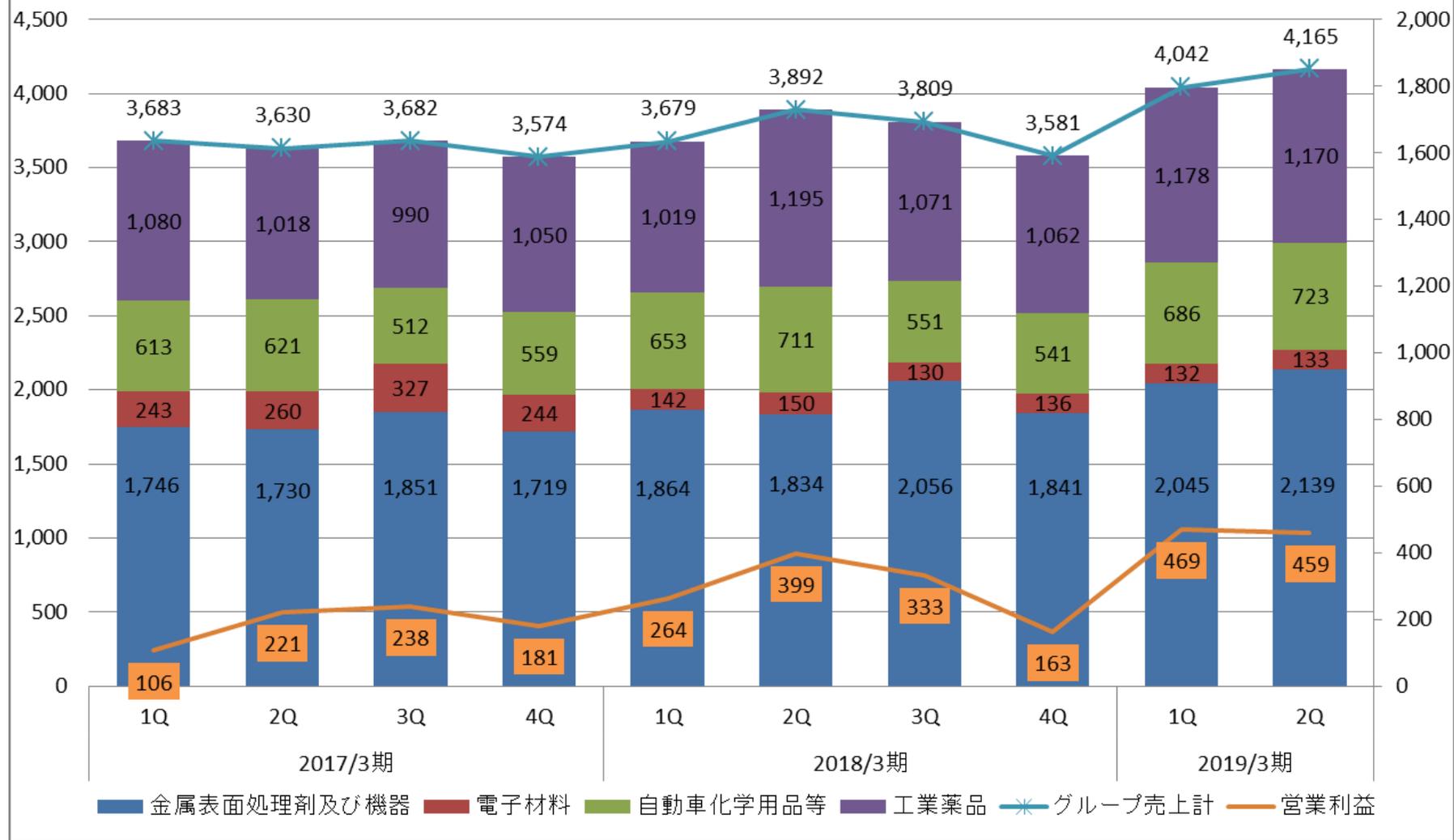
- **売上総利益**：高付加価値製品の伸びにより、粗利率1.2ポイント好転

- **販売管理費**：人件費966百万円（前年同期49百万円増）、経費808百万円（前年同期△9百万円減）

(売上)

(営業利益) (百万円)

セグメント別売上高の推移(四半期ベース)



経営指標の推移

	2015/3	2016/3	2017/3 (連結)	2018/3 (連結)	2018/9 (連結)
総資産 (百万円)	19,222	18,849	19,479	21,370	22,787
純資産 (百万円)	15,395	15,486	15,893	17,778	18,633
1株当たり純資産 (円)	2,063.68	2,075.97	2,161.25	2,180.39	2,285.15
自己資本比率 (%)	80.1%	82.2%	81.6%	83.2%	81.8%
自己資本利益率 (%)	4.6%	3.5%	3.6%	5.3%	7.7%
当期純利益 (百万円)	685	542	570	898	704
発行済株株式数 (株)	7,460,440	7,460,440	7,460,440	8,154,140	8,154,140

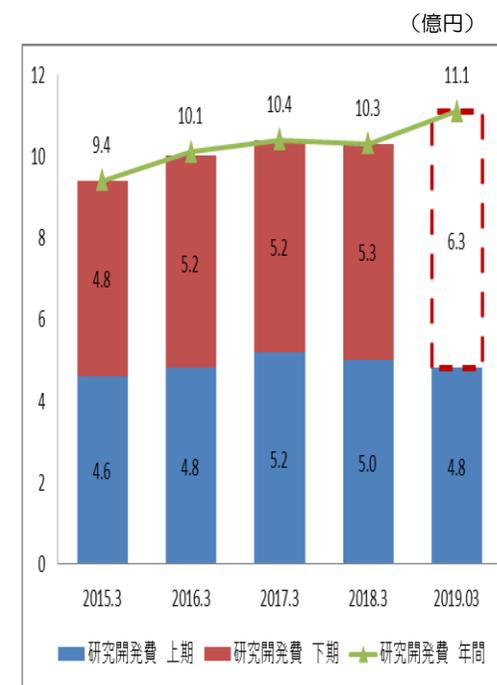
配当額の推移

2. 配当額の推移

	2015/3	2016/3	2017/3 (連結)	2018/3 (連結)	2019/3 (連結)
一株当たり配当額 (円)	30.00	32.00	32.00	42.00	36.00
内 中 間 配 当 (円)	15.00	16.00	16.00	16.00	18.00
配 当 性 向 (%)	32.7%	44.0%	43.8%	37.1%	

* 一部指定記念
配当10円含む

研究開発費



2. 2019年3月期 通期連結業績予想

(2018年4月1日～2019年3月31日)

								(単位:億円)	
	計画(2019年3月期)		見込値(2019年3月期)		前年実績		対前年 増減率	対前年 増減額	
	上期	年間	上期実績	年間	上期	年間			
売上高	78.6	155.9	82.0	155.9	75.7	149.6	4.2%	6.3	
営業利益	7.9	14.4	9.2	14.4	6.6	11.6	24.0%	2.8	
経常利益	8.2	15.0	9.8	15.0	6.9	12.1	23.2%	2.9	
当期純利益	5.9	10.6	7.0	10.6	4.9	8.9	18.0%	1.7	
1株当たり当期純利益	72.36円	130.00円	86.35円	130.00円	65.99円	114.82円			
1株当たり配当額	18.00円	36.00円	18.00円	36.00円	16.00円	42.00円			
* 2018年5月公表									

3. 設備投資について

設備投資期初計画

会社名	事業所名 (所在地)	セグメントの 名称	設備の内容	投資予定額		資金調達方法	着手年月	完了予定 年月	完成後の 増加能力
				総額 (千円)	既支払額 (千円)				
提出 会社	本社 (神戸市兵庫区)	金属表面処理剤及び機器等、電子材料、自動車用化学製品等、工業薬品	研究開発機器等	172,000	5,694	自己資金	平成30年 4月	平成31年 3月	—
	滋賀工場 (滋賀県高島市今津町)	金属表面処理剤及び機器等、電子材料、自動車用化学製品等、工業薬品	機械装置等	285,000	—	自己資金	平成30年 4月	平成31年 3月	—
	滋賀工場 (滋賀県高島市今津町)	金属表面処理剤及び機器等、電子材料、自動車用化学製品等、工業薬品	第一製造所 建屋等	1,205,000	24,730	自己資金、 増資資金 及び 自己株式 処分資金	平成30年 8月	平成31年 5月	(注) 2.
	滋賀工場 (滋賀県高島市今津町)	金属表面処理剤及び機器等、電子材料、自動車用化学製品等、工業薬品	生産設備	639,000	—	自己資金、 増資資金 及び 自己株式 処分資金	平成31年 5月	平成31年 8月	(注) 2.
	神戸工場 (神戸市西区)	電子材料	機械装置、 研究開発機器等	91,000	—	自己資金	平成30年 4月	平成31年 3月	—
	計				2,392,000	30,424			

注1. 期初の計画を掲記しています。

注2. 完成後の増加能力につきましては、合理的な算定が困難なため記載を省略しております。

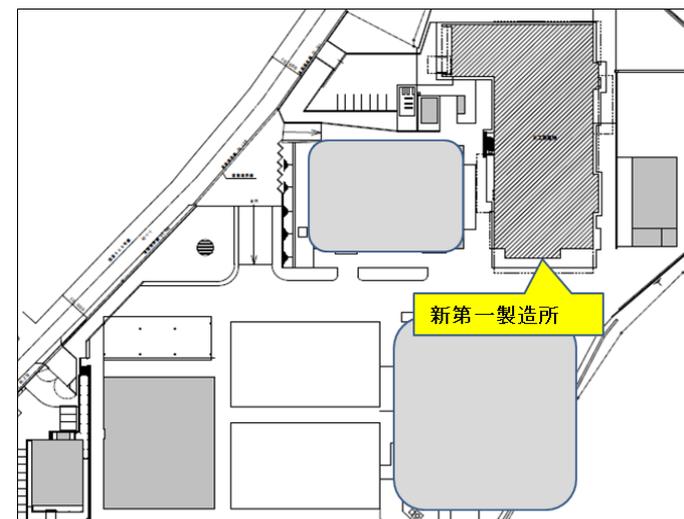
今後の成長を見据えた設備投資

半導体等の電子部品関連市場に対応したよりクリーンな生産環境を実現すること及び当社の自動車用化学製品等の安定供給体制を維持することを目的とした当社滋賀工場第一製造所の建替並びに拡大が見込まれる銅ピラー技術やファンアウト技術に対応しためっき液の増産設備であります。

滋賀工場第一製造所・
めっき液増産設備
総投資額 18億4千万円
(H30年度計画ベース)
総面積 4,500m²



内部留保金を充当



Chapter II

1.セグメント別の営業の状況・見込み

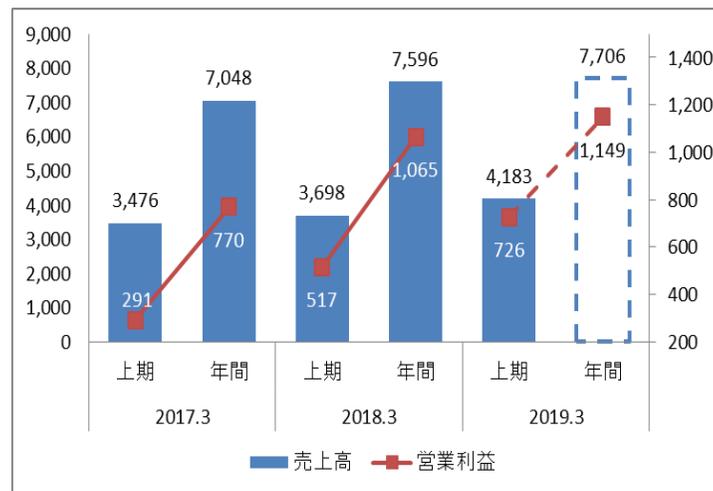
2.地域別販売の状況

専務取締役 酒井 保幸

本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が予想値と大きく異なる可能性があります。

1. セグメント別の営業の状況・通期の見通し

金属表面処理剤及び機器等 (単位:百万円)							
	2019年3月期	前年	増減率	2019年3月期	前年	増減率	前年増減
	2Q実績	2Q実績		通期見込み	年間実績		
売上高	4,183	3,698	13.1%	7,706	7,596	1.4%	110
営業利益	726	517	40.4%	1,149	1,065	7.9%	84



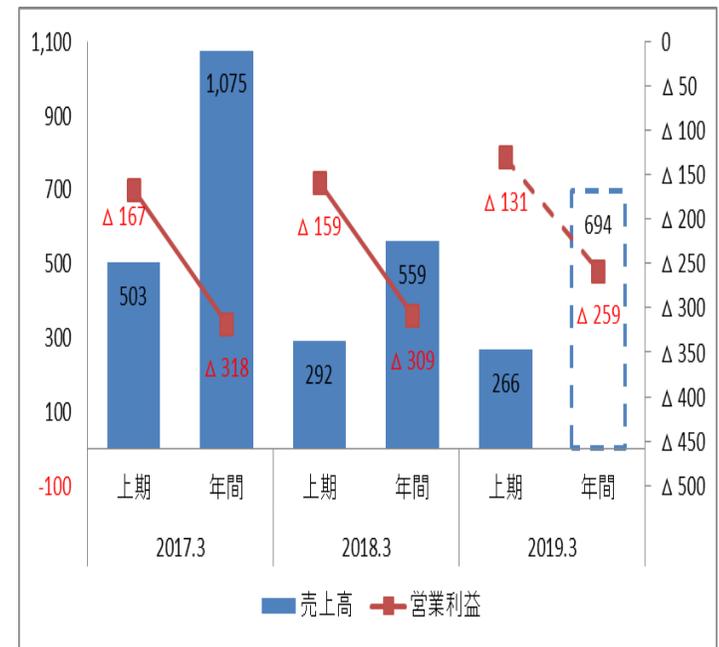
<業界の動向等>

- ・国内の電子部品業界の生産動向は、引き続き、車載やアミューズメント関連の半導体部品などの電子部品が好調に推移
- ・海外市場においては、スマートフォン、タブレットのハイエンド品向けを中心に在庫調整及び減産 一方、仮想通貨のマイニング関連の半導体部品は、引き続き好調に推移
- ・機器等において、国内外のタッチパネルメーカより管理装置の大口受注あり

<今後の動向>

- ・ハイエンドスマートフォン向けウエハーバンプめっき液等の市場は、ハイエンドメーカーの新機種販売による増産を期待、ただし、大きな増大は期待できない
- ・無電解錫市場では、TVの大型化による単位当たりのCOF搭載数の増加の他、有機EL化による増産が期待できる
- ・一般電子用めっき液市場では、国内外ともに車載やアミューズメント関連が、引き続き好調に推移するものと予想

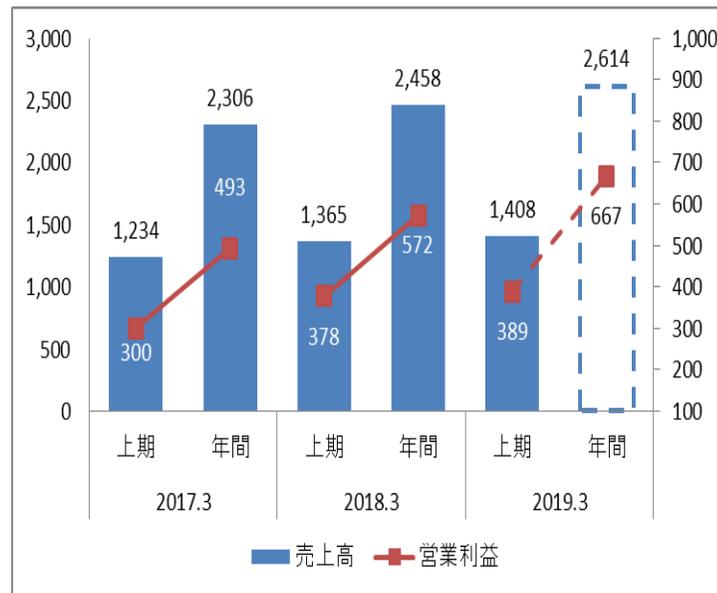
電子材料	(単位:百万円)						
	2019年3月期 2Q実績	前年 2Q実績	増減比	2019年3月期 通期見込み	前年 年間実績	増減比	前年増減
売上高	266	292	△ 8.9%	694	559	24.2%	135
営業利益	△ 131	△ 159	-	△ 259	△ 309	-	50



<対応市場環境等>

- 国内の半導体製造装置は好調に推移、有機EL関連は設備投資計画が停滞
- 有機EL製造措置向けバスペル部品の需要が落ち込むが、下期は、半導体関連の需要増を見込む
- セグメント損益は、神戸工場の量産体制整備費用及び新規電子材料の開発費を先行して負担しているため、引き続き営業赤字

自動車用化学製品等							
(単位:百万円)							
	2019年3月期	前年	増減比	2019年3月期	前年	前年比	増減比
	2Q実績	2Q実績		通期見込み	年間実績		
売上高	1,408	1,365	3.2%	2,614	2,458	6.3%	156
営業利益	389	378	2.9%	667	572	16.6%	95



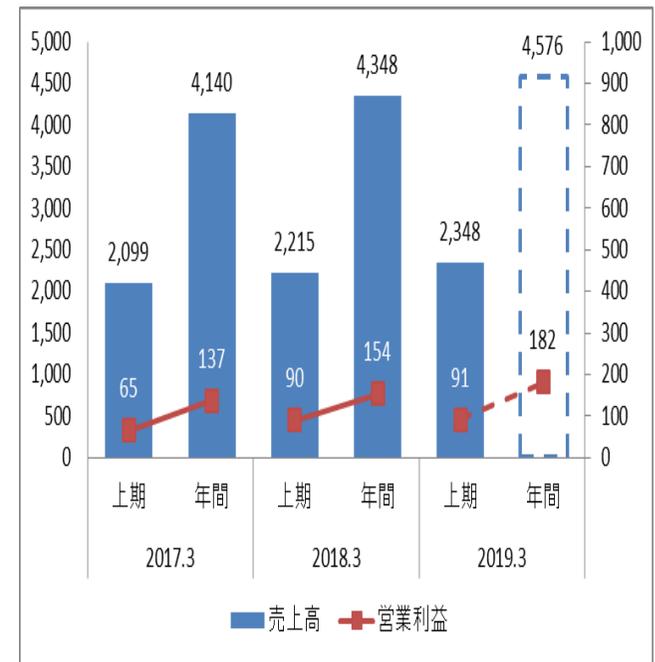
<対応市場環境等>

- 付加価値系ケミカルは、カーディーラーが新車販売以外のサービス売上に力を入れ、メンテナンスパック等の契約により在庫促進し付加価値系ケミカルを積極販売
⇒市場成長が続く

特に、ボディーコーティングやエアコンフィルター交換とそれに付随するサービス等も⇒成長分野

- 当社のエアコン洗浄は、引き続き好調に推移するもの、販売キャンペーンが上期に集中することから、上期の売上に比し、下期が低くなる傾向

工業薬品	(単位:百万円)						
	2019年3月期	前年	増減比	2019年3月期	前年	前年比	増減比
	2Q実績	2Q実績		通期見込み	年間実績		
売上高	2,348	2,215	6.0%	4,576	4,348	5.2%	228.0
営業利益	91	90	1.1%	182	154	18.2%	28.0



<対応市場環境等>

- ・ 対応国内鉄鋼需要は、建築、製造業とも底堅く推移
- ・ 鉄鋼向け基礎薬剤の苛性ソーダが堅調、下期も同様の傾向がつづく

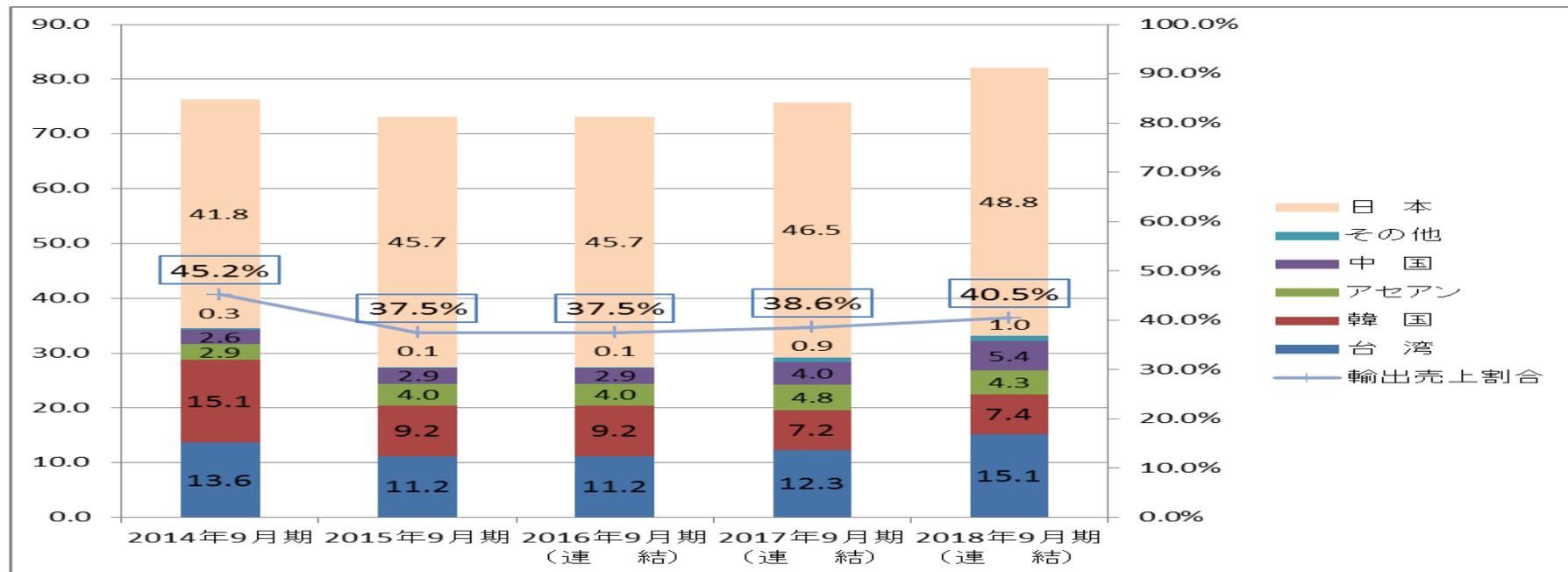
子会社							
石原化美上海商貿有限公司							(単位:百万)
	2018年12月期	前年	前年比	2018年12月期	前年	前年比	前年増減
	2Q実績	2Q実績		通期見込み	年間実績		
売上高	112	90	124.4%	238	221	107.7%	17.0
営業利益	△ 30	△ 34	-	△ 46	△ 60	-	14.0

- ・ 営業利益：2016年5月より本格的営業を開始
当初3ヶ年赤字の計画
2019年3月期より単年度黒字を見込む

地域別販売の状況

海外売上高推移

(単位:億円)



地域別売上高	(単位:億円)				
	2014年9月期	2015年9月期	2016年9月期 (連結)	2017年9月期 (連結)	2018年9月期 (連結)
台湾	13.6	11.2	11.2	12.3	15.1
韓国	15.1	9.2	9.2	7.2	7.4
アセアン	2.9	4.0	4.0	4.8	4.3
中国	2.6	2.9	2.9	4.0	5.4
その他	0.3	0.1	0.1	0.9	1.0
輸出売上計	34.5	27.4	27.4	29.2	33.2
日本	41.8	45.7	45.7	46.5	48.8
売上総計	76.3	73.1	73.1	75.7	82.0

*アセアン…シンガポール タイ
フィリピン 他

	2017年9月	2018年9月
1USD(計画)	105.00	110.00
1USD(実績)	111.11	110.40

- ▶ この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。
- ▶ 当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。本資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願い致します。
- ▶ なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送等をおこなわれぬようお願い致します。

ありがとうございました

2018年11月

石原ケミカル株式会社

(東証一部 4462)

URL: <http://www.unicon.co.jp>